

# 病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究のお知らせ

大阪府立中河内救命救急センターでは以下の研究に参加します

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

**研究期間：2020年10月7日～2022年5月27日**

**〔研究課題〕** 病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究(多施設共同研究)

**〔研究意義〕** **〔研究目的〕** 病院外心停止の患者様の社会復帰率は数%と非常に低いのが現状です。全国の救急施設に搬送されてきた病院外心停止症例に対して、治療の内容を詳細に把握し、どのような治療が社会復帰率の改善に寄与するかを検討します。精度の高い結果を得るために、複数の施設からのデータを集約します。

**〔対象・研究方法〕** 2020年10月1日から2022年5月27日までに大阪府立中河内救命救急センターに救急搬送された病院外心停止患者が対象となります。診療録より、年齢、性別、病院到着までの時間経過、治療内容(病院前および病院到着後)、自己心拍再開の有無、自己心拍再開時間、心電図所見、採血データ、などを匿名化したうえで検討します。また長期生存例では1か月および3か月後の機能予後についても調査します。

**〔倫理的配慮・個人情報の取り扱い〕** 個人情報の保護のため、登録については無記名であり、個人を識別できる情報(氏名、住所、生年月日、電話番号等)は入力されないため、対象者個人の不利益になることはありません。倫理委員会などの承認を受けた解析担当者のみが登録された情報を利用できます。本研究における情報管理責任者は岸本正文です。

対象となる患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

**問 い 合 わ せ 先**

研究責任者情報管理責任者:副所長 岸本 正文

住所:大阪府東大阪市西岩田 3-4-13 TEL:06-6785-6166, FAX:06-6785-6165